

施策分析シート（平成24年度）

No1

施策名	技術・技能承継の支援	施策No	05-06	部課名	産業経済部経営支援課	課長名	三枝	内線	445
関連部課名	産業経済部就労支援課								
行政評価事業体系	分野	産業革新都市[]							
	政策	活力ある地域経済づくり[05]							
目的	区内企業の後継者育成、熟練技術者の高度な技術や卓越した技能の承継などを支援することにより、区内企業を牽引する役割を担うモノづくり企業の継続的な発展を促進する。								
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明		
		21年度	22年度	23年度	24年度 (見込み)	目標値 (28年度)			
	インターンシップ受入企業数	9	8	8	8	-			
	インターンシップ参加学生数	10	8	8	9	-			
現状と課題 (指標分析)	区内企業の経営者の高齢化や後継者難等の理由により、今後廃業する企業の増加が予想され、区内産業の一層の低下が懸念される。								
	若者のモノづくりに対する関心が低下しており、区のモノづくり産業を支える熟練技術者の高度な技術・技能を受け継ぐ若手技術者が育たず、企業の技術力・成長力・競争力等の低下が懸念される。								
	《今までの成果及び指標分析を踏まえて》								
今後の方向性	関係機関と連携し、企業の事業承継に関する情報の提供や相談を実施する。								
	インターンシップ事業は、区内企業の優秀な人材の雇用確保も目的の一つであるが、近年、学校独自に高度なインターンシップを実施するなど、事業開始時と状況が変化していることから、区内企業の雇用確保に関する新たな支援策を検討する必要がある。								
高度な技術等を有し後継者育成に尽力されている職人を区内外に紹介することにより、職人のモチベーションの向上を図るとともに、モノづくりに対する区民の関心を高め、後継者の育成を図る。とくに25年度は制度発足20年の節目を向かえ、一層のPR方法を検討していく。									

施策の分類		分類についての説明・意見等
24年度設定	25年度設定	
推進	推進	区内企業の経営者の高齢化及びその後継者の確保難によって事業の承継が困難となっている。また、特にモノづくりの現場においては、若者のモノづくりに対する関心の低下等により技術・技能の円滑な承継が難しくなっている。このため、後継者育成、技術・技能継承を支援することは、区内企業の継続的な発展を促進するために重要であり、当該施策の優先度は高い。

施策分析シート（平成24年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		22年度	23年度	24年度 設 定	25年度 設 定	
荒川マイスター表彰事業	04-02-25	3,573	1,013	推進	重点的に推進	本事業は、高度な技術・技能を有する職人のモチベーション向上と、技術・技能の向上、承継を図るもので、「モノづくりの街」荒川のPRや区内産業の活性化のため重要であるが、25年度は制度発足20年の節目を向かえ、この事業は一層重要になるものと考え
インターンシップ事業	04-03-04	239	239	継続	継続	若者がモノづくりの現場を体験できる事業として意義深いことから現状規模で実施していく。
合 計		3,812	1,252			